みんなの党
王寺支部通信

「ぶれない」・「曲げない」・「くずれない」

URL：http://www.t-shimizu.jp

✉：minna@t-shimizu.jp

みんなの党
奈良県王寺町議会第1支部長
王寺町議会議員
清水　勉

－ 発行・編集 －
みんなの党
奈良県王寺町議会第1支部
王寺町明神２丁目４－２０
電話&Fax　０７４５－７２－３４８３
王寺町太子３丁目１－１５（事務所）
電話&Fax　０７４５－３１－３７１０
Eメール：minna@t-shimizu.jp

平井新町政が始動！

平井康之新王寺町長が、平成二五年二月二八日に初登庁し、支援者、町議会議員、町職員を前に、職員に向けて、次の三点を訓示。

①公務員の基本は全体の奉仕者であることが基本である。　再度、意識を持っていただきたい。

②王寺町職員は地域の政策集団である。　課題を見つけ分析実行すること。

③タウンミーティングなどで開かれた町政の実現を目指す。

職員を代表して、北副町長からは、「県庁での経験とネットワークを活かして強いリーダーシップを」と歓迎の言葉。

二月定例会

三月一二日～三月二八日の間、定例議会が開催され、初日に平井新町長の所信表明がありました。

所信表明

王寺町の平成二三年度決算での経常収支比率は九四・四％と極めて厳しい財政構造であり、財政の健全化を図りながら、住民満足度を高めるため「安全・安心のまちづくり」「住みつづけたいまちづくり」「未来を担う人づくり」「住民に開かれた自立するまちづくり」の四つの政策を掲げました。

・安心・安全なまちづくりでは、国道一六八号の整備促進、畠田駅前整備、大和川の整備と防災組織率の向上、県立三室病院の改築と産科の再開。

・住みつづけたいまちづくりでは、二四時間在宅医療・看護・介護の体制として、二九床以下の小規模特別養護老人ホームを拠点とした地域密着型サービスの推進と住民間の「絆」再生を目指すイベントの計画を立案。

・未来を担う人づくりでは、子供の疾病の早期治療と子育て世代の経済的負担軽減を図るため、就学児まで医療費の公費負担を拡充検討、子供の休日夜間の応急診療体制を広域市町で連携検討し、子育ての負担軽減と地域教育力の充実のため、「教育振興ビジョン」の策定と、経験豊かな人材を活用した寺子屋塾の開設を目指す。

・住民に開かれたまちづくりでは、政策形成過程から住民参加制度を行い、まちづくり条例の制定を行うとともに、町長など特別職の報酬削減を含む行財政改革の積極的な取組を行い、内部経費削減のため行政評価システムの導入を行う。

これらによって、王寺町が足腰の強い自立したまちとなり、**「暮らし満足度」県下一**を目指すと平井新町長が所信表明。

人事案件に同意

副町長を平岡秀隆氏（現教育次長：広陵町在住）とする人事案に同意。

教育委員（教育長）を和田晴夫氏（三月末に奈良県立香芝高等学校長を退職：奈良市在住）とする人事案に同意。

総務文教常任委員会

・付託案件

一般会計補正予算と条例の改正が七件、条例の廃止が一件（いずれも原案可決）

介護保険条例改正では、平成二五年度以降に大幅な赤字が見込まれるため、一号被保険者の保険料が区分に応じて、一年間で四千六百円～一万五千三百円引上げられます。

条例廃止は、起債償還期間が終了し、事業も完了しているため、王寺町住宅新築資金等貸付事業基金条例が廃止されました。

・付託外案件

寄付金に係る訴訟の進捗、奈良県消防広域化の進捗など三件の報告がありました。

消防広域化については、財政上の問題など継続して見守らなければなりません。

厚生環境常任委員会

・付託案件

補正予算三件、意見書一件（いずれも原案可決）

「年金二・五％削減中止を求める意見書」の審議では、二・五％分の削減は、平成十六年に決められた年金制度改革により、平均寿命などの伸び率も考慮して年金改定額の抑制を行う目的で、マクロ経済スライド条項が取り入れられました。長引くデフレによる特例措置によって、このマクロ経済スライドの実施が見送られていたことにより生じた差であり、低所得者に対する「年金生活者支援給付法」による給付もあります。世代間調整を早く行わなければ年金制度崩壊を促進するため、私は意見書に反対しました。

・付託外

未熟児養育医療について、

・その他

ＰＭ二・五の観測体制と健康被害の質問

王寺町内でリアルタイム観測所が開設される。現状の濃度では健康への影響は少ないとのこと。

建設水道常任委員会

・付託案件

補正予算二件（いずれも原案可決）

・付託外案件

平成二十四年度の上下水道事業進捗・町内諸工事進捗、平成二十五年度上下水道事業計画

【要望】

奈良県営水道の受水単価が十円引き下げられるため、王寺町水道料金の引き下げ要望、高額な水道閉開栓手数料（二千円／回）の見直し要望、舟戸一丁目大和川沿い公共下水道の整備促進要望などがありました。

当初予算審査特別委員会

平成二十五年度一般会計予算（六十二億六千六百万円）、国民健康保険特別会計予算（二十三億四千九百万円）、後期高齢者医療特別会計予算（二億七千三十万円）、墓地取得特別会計予算（百三十八万八千円）、介護保険特別会計予算（十五億二千九百十万円）、下水道事業特別会計予算（八億七千百五十万円）、水道事業会計予算（収益的収入五億九千六百八十万円、同支出五億二百六十万円、資本的収入一億五千七百二十万円、同支出一億六千二百五十六万円）の七会計の当初予算について審議されました。今回提出された予算は骨格予算予算でありましたが、義務的経費だけでも水道を除く六会計の総額は、百十二億八千七百二十八万八千円となっています。（いずれも原案可決）

【問題点】一般会計予算の民生費は、十九億六千七百七十六万三千円であり、特別会計を含む社会福祉関連予算は、約六十一億千六百万円であり、実に骨格予算総額の五十四％を占めています。

「更なる行財政改革への取り組みについて」

住民に開かれ自立したまちづくりを行うためには、更なる行財政改革が必要であり、次の項目について質問を行いました。

一）特別職報酬の削減内容と実施時期
二）行政評価システムの導入について
三）パブリックコメント計画のとおり改定されていなかった介護保険では、一号被保険者保険料基準額が四千九百四十五円となります。　第五期計画当初で所用の改定を行わなかったため、基金全ての取り崩しが平成二十四年度で行われました。

今後、減ることのない社会保障費に対して地方として考え自立する仕組みが必要だと思います。

また、以前より必要性を訴えておりました公会計への移行は、二十五年度中に試行されるとのことで、ようやくスケジュールが見えてきた状態です。

行政評価制度とともに、新体制で実現しそうです。

町長答弁

一）特別職報酬は、平成八年以降改定されていないこと、職員給与との関連、近隣の状況も含めて特別職報酬審査会を開き、出来るだけ早い時期に決定して実施する。
二）行政評価制度の重要性は認識しているので検討して実施する。
三）パブリックコメント条例も住民参加の手法として必要と思っている。
四）三）と関連するが、まちづくり基本条例、自治基本条例など名称は様々であるが、住民参加の規定を行うことが大切だと認識している。
五）入札制度については、透明性の確保が大切であり、総合評価方式、条件付一般競争入札、郵便入札などの導入を検討。
六）土地開発公社は、国道一六八号事業、畠田駅前事業などがあるので、当面は必要と考えているが公有地の有効利用などを研究する。
七）基本構想（総合計画）にあっては、法律の改正により議決が必要ではなくなったが、自治体が明確な目標を持つことは必要であると考えているので研究を行う。
八）上記全ての項目も含めて住民参加の方法について開かれた行政と思う。

雑感

特別職の報酬削減について、明確な数値目標を平井町長自らが決めず、特別職報酬審査会に、内容を委ねたことは誠に残念！「隗より始めよ！」の実践を望みます。

他議員の一般質問の答弁では、広域行政など行政上の多くの問題点、今後必要な少子化対策、教育への取組み、安心安全対策、福祉医療制度の充実、社会教育施設の問題などについて、タウンミーティングなどで住民意見を聞き、総合的に問題点を解決する姿勢でした。

平井町政になり、王寺町が良い方向に発展するためには、私達議会議員のそれぞれの議員力が試されるでしょう。

議員の品位！

懲罰特別委員会

中川議員の一般質問において、一般住民に対し、個人名や任意の団体名、特定の会社名を名指しして、本会議で無礼な発言をしてはならないと規定されている地方自治法第百三十二条に抵触するとして懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会が設置されました。同特別委員会で審議の結果、懲罰に該当し、懲罰の種類は「公の場での陳謝」と決しましたので、本会議三日目の三月二十八日の本会議場で次の通り、中川議員が陳謝しました。

【私は三月十二日の本会議における、一般質問の発言中に不穏当な言辞を用い、議会の品位を保持し秩序を守るべき議員の職責に顧みて、誠に申し訳ありません。一般質問中の「団体名等の名称」を含む文言に関連する部分の取り消しを願い出ます。　議会並びに関係者の皆様に、お詫び申し上げるとともに、ここに深く反省し、誠意を披瀝して陳謝いたします。中川義弘】

お知らせ

現在、みんなの党の国会議員は衆議院議員十八名、参議院議員十三名となり党勢が拡大しています。

また、三月二十五日には、みんなの党浅川清仁奈良県議会議員が、みんなの党推薦、日本維新の会推薦で、七月末任期満了の奈良市長選挙に出馬すると報道がありました。

平成二十五年度となり、みんなの党王寺支部通信の紙面を一新しました。

気持ちも新たに皆様に王寺町行政の最新ニュースやまちづくりの情報をお知らせいたしますので、更なるご支援をお願いいたします。

行動記録

昨年12月定例議会終了以降の記録です。

24.12.15　兵庫1区衆議院議員候補応援
24.12.16　なら分権の会幹事会
24.12.17　王寺町最高齢者告別式
24.12.19　14:00～王寺町長選挙事務説明会
　　18:00～なら分権の会研修会
24.12.22　美しが丘自主防災会
24.12.23　やわらぎマラソン観戦
24.12.26　18:00～明神山倶楽部例会
24.12.27　みんなの党大阪
25. 1. 1　9:30～慰霊碑参拝
25. 1. 7　王寺町消防団出初式
25. 1. 9　王寺町長選挙辞退記者発表
25. 1.11　地元老人会女性部新年会
25. 1.13　平井康之町長候補事務所開き
25. 1.14　成人式（文化福祉センター；新成人170人参加）
25. 1.15 全員協議会（弔意連絡と個人情報の取り扱いについて）
25. 1.16　12月号のポスティング
25. 1.19　19:00～なら分権の会役員会
25. 1.22　明神山倶楽部例会
25. 1.27　16:00～みんなの党大会（ﾎﾃﾙﾆｭｰｵｰﾀﾆ東京）
25. 1.29　王寺町長選挙（平井候補出陣式）
25. 1.29　～　25.2.2　平井候補選挙応援
25. 2. 3　王寺町長選挙投票日
（平井候補圧勝　7914票、保井候補　2815票）
25. 2. 4　王寺町長当選証書付与式
25. 2. 5　明神山倶楽部ゴルフ大会
25. 2. 9　片岡の里保育園生活発表会
　　19:00～元消防団長通夜式
25. 2.10　元消防団長告別式
25. 2.11　雇用に関する有識者会議（於；奈良ﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ）
25. 2.12　奈良県選挙管理委員会（収支報告書の提出）
25. 2.14　北方領土問題研修会（やまと郡山城ホール）
25. 2.18　なら分権の会幹事会
25. 2.20　なら分権の会大タウンミーティング（於；ふたかみ文化センター）
25. 2.21　なら未来塾(奈良経済倶楽部)
25. 2.22　9:30～総務文教常任委員会
　　13:30～議会改革特別委員会
25. 2.23　19:00～美しケ丘自主防災会
25. 2.26　上牧町長候補出陣式
25. 2.27　議員有志PC研修会（SNSの基礎、やわらぎ会館）
25. 2.28　10:00～平井新町長就任式
25. 3. 1　地元自治会ゴルフコンペ
25. 3. 2　こども駅伝大会応援（総合2位、町の部優勝）
25. 3. 5　9:30～議会運営委員会
25. 3. 6　人権学習会（現地学習→堺市）
25. 3. 9　白鳳女子短期大学卒業式
25. 3.10　ピアチェーレ・ハンドベルコンサート
25. 3.11　当初予算概要説明会
25. 3.12 ～ 25.3.28　3月定例議会